

平成最後のJANOGで、  
平成生まれが見てきた  
インターネットを振り返ってみよう！

# 自己紹介

## ◆名前

- Naoto Shimada

## ◆所属

- なし (個人参加のため)
- 普段はインフラやっています

## ◆JANOG歴 :

- JANOG41,43
- 社会人で2回目

# 今回のテーマ

- ◆JANOG43のテーマは・・・ZERO
- ◆そして今年は・・・次の年号のZERO年(元年)
- ◆(ほぼ)平成最後のJANOGで、平成のインターネットをざっくり振り返ってみたい。



# 1993-2005 誕生～小学生時代

## ◆小学生のインターネット利用

- ・パソコンの授業でインターネット
- ・授業の調べ学習でインターネット
- ・Webページ上のFlashゲームで遊ぶ



## ◆NTTドコモ iモード (1999)

- ・世界初の携帯電話IP接続サービス
- ・ケータイでメールの送受信やWebの閲覧が可能に



◆親世代が、PCや携帯電話でインターネットを利用し始めていた

◆それを横で見て、少し触って・・・所謂 デジタルネイティブ世代

# 2005-2011 中学～高校卒業相当

## ◆動画共有サイトの登場

- YouTube(2005)、ニコニコ動画(2006) サービス開始
- 当時はコンテンツの視聴側だったが、後に制作側になる人も



## ◆携帯電話を持ちたいお年頃

- 高校生になると、ほとんどの人がガラケーを所持
- iPhone 3G 発売(2008)頃から、スマホが普及

## ◆東日本大震災(2011) 災害時のインターネット

- 実は静岡でも最大深度6強の地震がありました
- Twitterで友達の安否確認。とても心強い・・・

## ◆インターネットはいつでも・どこでも・誰とでもの時代に

# 2011-2019 大学～社会人現在

## ◆SNSの普及

- メールよりTwitter、LINE、Facebook、インスタ
- それがどの会社のサービスだとか、そもそもインターネットとは何かとか、考えてる若者はそんなに多くない
- 便利な一方、リテラシーの低下、SNS炎上問題も・・・



## ◆テレビを見るより、ネットで動画を視聴/配信

- 好きな時間に、好きなコンテンツを自分で選ぶ
- 身近にも配信経験者がいるかも
- 時代を追って、動画・SNS使い放題のサービスも登場



## ◆誰でも気軽に情報発信できる、まさに Web2.0時代

# 2011-2019 大学～社会人現在

◆1人がリアル・ネットで全く別の人格を有し、  
アイデンティティを発揮・発信していく世の中

JANOG 27-43

2011-2019



1人2役!

Name: 平成子

HN: Seiko

Job: 会社の部長

Gender: ♀

←リアル  
の世界

Name: -

HN: 清盛

Job: ネットゲのGM

Gender: ♂

ネット→  
の世界

# 2011-2019 大学～社会人現在

## ◆バーチャルYoutuberの登場 (2016)

- アイデンティティを自由に選択し、  
普段の自分とは全く異なる姿で活動している顕著な例
- 表に出ているのは1人のキャラクター
- それを構成するのは 配信者(Youtuber)×CG技術×企画



- ◆様々な個性をコラボさせれば、もっと面白いことが起こせる。  
それを発信できる。そんな時代になってきた。
- ◆自分や他人の持ち味を掛け合わせて、  
自分だけのものを発信してみませんか？
  - SNS、ブログ、初心者LT など・・・



# 最後に

- ◆平成最後のJANOGで、平成生まれが見てきたインターネットを振り返ってみた。
- ◆幼少期からインターネットに触れてきた平成世代が、今や 社会人 n年目。
- ◆物心ついたときから見てきたインターネットをこれからどう支えていくか、先輩方と共に考えていきたい。
- ◆そしてゆくゆくは、来たる新元号生まれの新人と一緒に迎えていきたい・・・！

In the end...